

1. 日・ウガンダ質の高いインフラ対話

- (1) 日 程 : 平成29年4月5日(水)
- (2) 場 所 : ウガンダ共和国 カンパラ市内 ホテルアフリカーナ
- (3) 主 催 : (日本側)国土交通省 (ウガンダ側)公共事業省
- (4) 参加者: 両国で約60名

(日本側) 国土交通省(石垣国際建設産業企画官)、在ウガンダ大使館(中村公使参事官)、JICA ウガンダ事務所(川澄所長)、日本企業(アフリカ・インフラ協議会の建設、コンサル、商社、メーカー9社)等 約20名

(ウガンダ側) 公共事業省(バゴンザ局長)、建設協会(カルハンガ会長)、コンサル協会(トウリホハブウェ会長)、カンパラ市等 約40名

(5) 概要:

ウガンダ公共事業省より、道路・橋梁の維持管理対策や渋滞対策のため交通量分析の手法などの分野におけるキャパシティ・ビルディングの必要性について発表するとともに、本邦インフラ関連企業より、現地において活用が見込まれる質の高いインフラ技術やソリューションについて発表を行い、意見交換を実施しました。

また、第2回 日・ウガンダ質の高いインフラ対話の日本での開催を検討すること、ウガンダ側インフラニーズの高い「道路・橋梁」「交通マネージメント」に関するテーマ別ワーキンググループを設置することを合意しました。

「第1回 ウガンダ質の高いインフラ対話」



2. ウガンダ建設協会(UANABCEC)、コンサル協会(UACE)とのワークショップ

- (1) 日程：平成29年4月5日(水)
- (2) 場所：ウガンダ共和国 カンパラ市内 ホテルアフリカーナ
- (3) 主催：(日本側)国土交通省、JAIDA(アフリカ・インフラ協議会)
(ウガンダ側)ウガンダ建設協会(UANABCEC)、コンサル協会(UACE)
- (4) 参加者：両国で約50名
(日本側) 国土交通省(石垣国際建設産業企画官)、在ウガンダ大使館、JICA ウガンダ事務所、日本企業(アフリカ・インフラ協議会の建設、コンサル、商社、メーカー10社)等 約20名
(ウガンダ側) 建設協会(カルハンガ会長)、コンサル協会(トゥリホハブウェ会長)、現地企業等 約30名
- (5) 概要：
両国インフラ関連企業より、インフラ分野におけるニーズの発表や質の高いインフラ技術やソリューションの発表を行い、パートナーとなる企業間のマッチングを行いました。両国インフラ関連企業間で活発な意見交換を実施しました。

「ウガンダ建設協会とのワークショップ」



3. ウガンダ共和国公共事業省 バジーレ副大臣表敬訪問 (4月6日)

国土交通省及び本邦インフラ関連企業は、公共事業省バジーレ副大臣を表敬訪問しました。会議の成功を一過性のものにせず、持続的な対話のプラットフォームを構築していくことが重要であることを確認し、第2回 日・ウガンダ質の高いインフラ対話の日本での開催を検討すること、ウガンダ側インフラニーズの高い「道路・橋梁」「交通マネージメント」に関するテーマ別ワーキンググループを設置することについて意見交換を行いました。

「バジーレ公共事業省副大臣表敬訪問」

